



校長室だより 2

黒部市立菟生小学校
文責：校長 寺島紀子
令和5年4月21日
5年度第3号

毎日元気に学校生活を送っています

入学式の翌日から今週末まで、朝は集団登校を実施しています。入学したての1年生がいる班も、そうでない班も、集合時間を決めて皆で登校してくるからか、毎朝8時にはほとんどの子供が学校内に入っています。

1年生は今週から日直の子を決めて帰りの会を始めたようです。「よいことみつけ」のコーナーでは、「やさしくしてくれた」「がんばっていた」等々、その日見つけた友達のよいところを進んで発表する子が何人もいました。雨の日は予め教室で雨ガッパを着ます。準備に手間取る子もいますが、先に準備できた子は「さよなら」のあいさつを待つ間、元気にバンザイのポーズをとってくれました。かわいいですね。

22日(土)は授業参観です。それぞれの学級の4月からの様子を是非ご覧ください。今回から、授業参観は2限のみという全校一斉の時間設定に戻しました。子供たちは全員4限後に下校です(弁当なし)。学級懇談会(2限後)、PTA総会(3限)にも多くの保護者の皆様のご参加をお願いします。



今年度の本校スタッフについて紹介します その2

＜非常勤勤務のスタッフ＞	※は新
教諭(兼務:通級)	川 端 美也子 ※
講師(初任者指導)	齊 藤 誠 ※
スクールサポートスタッフ	青 木 由佳里 ※
	長 谷 一 恵 ※
スクールカウンセラー	永 田 悟
スクールソーシャルワーカー	板 東 由美子
スタディメイト	稲 場 弘 美
	石 川 博 子
	山 本 広 美
A L T	ザンダー・フラー ※
J A T	平 野 智 恵
学 校 司 書	得 能 千恵子
I C T 支援員	南 部 圭 祐
学校医(内科)	岩 田 充 弘
(歯科)	佐々木 英 富
(眼科)	大 橋 弘 美
(耳鼻科)	大 橋 直 樹
学校薬剤師	阿 部 慎 一 ※

今回は、常勤ではない教職員や校医等のスタッフについて紹介します。他校と兼務している教員や、決まった曜日だけ勤務する職員等がいます。

スクールサポートスタッフ(SSS)は、毎日1人ずつ交代で勤務します。校内の消毒作業や給食に関する業務、その他、さまざまな補助作業に当たります。

スクールカウンセラー(SC)は毎週1回のペースで勤務し、「心の専門家」として、子供と大人の教育相談に当たります。スクールソーシャルワーカー(SSW)は毎月2回のペースで勤務し、「福祉の専門家」として相談や家庭訪問、外部の福祉機関とのつなぎ役を務めます。

スタディメイトは毎日2~3人が時間を決めて勤務し、主に低学年の教室を中心に、児童の学習支援に当たります。

A L TとJ A Tは週2回勤務し、外国語(英語)の指導と指導補助に当たります。学校司書も週2回勤務し、朝の読み聞かせや授業での読書指導、学校図書館(図書室)の整備を行います。I C T支援員は週1回勤務し、授業や校務に関するI C Tの活用に関して技術的な支援に当たります。

一方、学校医と学校薬剤師の先生方には、定期的な健康診断や環境衛生検査を通して、学校の保健管理に関する指導や助言をしていただきます。

以上、(前号で紹介の15名と合わせ)計30名以上のスタッフで菟っ子の成長を見守っていきます。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。

校時の見直しをしました

最近、保護者や学童保育の先生等、数名の方から「下校時間が早くなったんですね」と言われます。そのとおりです。今年度、校時（一日の時間の流れ）の中でも特に休憩や午後の清掃の進め方を見直すことで、児童の下校完了時刻が15:50に早まりました。その一方で、木曜日は清掃なしとし、その分昼休みの時間を長く（30分間）とることにしました。



幸い13日、20日と、2週続けて木曜日はいい天気！ 子供たちは元気いっぱい外で身体を動かして遊んでいました。学年が入り交じって思い切り遊ぶ姿は、実に楽しげでいいものですね。



子供にとって遊びは勉強と同じくらい大事な学びがある大事な体験です。こうした時間を、年間を通して大切にしていきたいと思っています。

シリーズ「教室におじゃまします」 4/18(火)3年算数科の巻

前の時間に学習した「かけ算では、かけられる数やかける数を分けても答えは同じ（例、 $9 \times 7 = 9 \times 2 + 9 \times 5$ ）」という「かけ算のきまり」を確認



するところからこの日の授業は始まりました。

その後、この日の本題「かけられる数やかける数が10のかけ算の答えの求め方を考えよう」に移りました。「 6×10 」の求め方では、長島先生が「求め方を3通り考えてみよう」と投げかけたことで、子供たちはいろいろな求め方を考えようと、じっくり取り組みました。できた子から前に出て、黒板に考えを書きます。



6×10 を 6×5 と 6×5 の和と考える子、 $6 \times 9 + 6$ （つまり、 6×9 と 6×1 の和）と考える子、 $6 \times 10 = 10 \times 6$ だから10が6つで60と考える子など、いくつかの考えにまとめられました。これらのことから、「かけられる数やかける数が10のかけ算も、かけ算のきまりを使えば答えを求めることができる」というまとめへと学習が収束していきました。積極的に発表したり黒板に書いたりする子供たちと、その意見を上手く整理していく長島先生、素敵です。



授業の最後は教科書の練習問題です。早くできて先生に丸をもらった子が「ミニ先生」になり、互いに教え合う教室の雰囲気がとても心地よく、チームワークのよさを感じました。



おまけの<ひとこと> 毎朝校門付近で検温カードのチェックもしながら子供たちに「おはよう」の声をかけている私ですが、この4月からの子供たちのうれしい変化と言えば、①遅めに登校する子がぐんと少なくなった（集団登校のこともあるからか、本当にみんな早めに登校します）。②自分の足で歩いて登校する子が増えた（去年は家の車で送ってもらう子がちらほらいました）。③毎朝7時55分頃に校内からもう一度外に出て私と一緒に挨拶運動をしてくれる子が、ちゃんと外履きに履き替えて出てくるようになった（3月までは内ばきの白いズックのまま飛び出してくることが多かったのです・・・）。みんな成長していますね！

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。